

# 市議会だより おおだ

No. 77

2024(令和6)年10月24日発行

表紙の写真

五十猛の空と海(清水 好議員撮影)

👉 9月定例会 .....	2
👉 一般質問に9人 .....	8
👉 常任委員会・特別委員会報告 .....	13
👉 おでかけトーク開催します .....	16

9月定例会市議会は、令和6年9月2日(月)～26日(木)までの会期で開催され、上程された議案について慎重に審議した結果、全議案とも原案どおり可決しました。

# 可決

賛成多数

## (一般会計総額) 248億1,734万円



静間小学校

旧静間保育園▶



### 五十猛・静間・鳥井小学校 統合事業(設計費) 500万円

統合先となる静間小学校の校舎、屋体等を一部改修するとともに、旧静間保育園跡地にバス回転場を整備



三瓶町池田の被害

### 現年土木災害復旧事業 5,000万円

6月、7月の豪雨により被災した公共土木施設の災害復旧を行う

#### 議員提出議案

【全会一致・原案可決】  
▼再審法(刑事訴訟法の再審規定)改正の促進を求める意見書の提出について

【継続審査(総務教育委員会付託)】  
▼日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書の提出を求める請願(請願者)  
新日本婦人の会大田支部

支部長 清水 信江

しまね介護福祉ユニオンBONDS  
執行委員長 塩治 隆彦  
執行委員長 石田 忍

島根県自治体労働組合総連合  
(しまね自治労連)

【不採択】  
▼訪問介護の基本報酬引き下げ撤回等と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める意見書提出についての請願(請願者)  
島根県自治体労働組合総連合

【採択】  
▼再審法(刑事訴訟法の再審規定)改正の促進を求める意見書提出についての請願(請願者)  
ハンセン病問題を共に学び共に闘う全国市民の会  
会長 太田 明夫

#### 皆さんからの請願・陳情

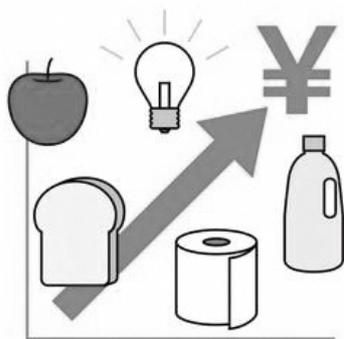
# 9月定例市議会



一般会計  
補正予算

## 補正額 2億8,882万円

### 主な補正内容



#### 電力・ガス・食料品等価格高騰 緊急支援給付金給付事業

5,775万円

エネルギー・食料品価格等の物価高騰による負担を軽減するため給付金を支給（支給対象世帯数増加によるもの）



#### 有害鳥獣被害対策事業

218万円

急増するサル被害に対し、地域住民の狩猟免許取得経費等を支援

### その他の補正

補正内容	補正額
観光地 受入環境整備事業 （温泉津・大森地区が一体的に行う魅力向上の取り組みに対し支援）	4,920万円
住民情報 システム管理費 （地方公共団体情報システムの標準化に対応するため接続回線を構築）	2,385万円

### 人事案件

【同意】

▼教育委員会委員の任命につき同意を求めること（任期4年）

現委員である仲野 義文氏の任期が本年11月28日満了のため、再任することについて同意を求めたものです。

【同意】

▼公平委員会委員の選任につき同意を求めること（任期4年）

現委員である三島 賢三氏の任期が本年11月29日満了のため、川島 穂土輝氏を新たに選任することについて同意を求めたものです。

【異議なく同意】

▼人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること（任期3年）

現委員である児島 ミユキ氏の任期が本年12月31日満了のため、同氏を再任することについて意見を求めたものです。

令和5年度の決算（一般会計、特別会計、公営企業会計）については、決算審査特別委員会を設置し、審査を行い、全件認定しました。



## 一般会計及び特別会計歳入歳出決算

### ●一般・特別会計決算審査特別委員会

○委員長 ○副委員長

○塩谷 裕志 ○根宜 和之  
松村 信之 石田 洋治  
胡摩田弘孝 宮脇 康郎  
清水 好 伊藤 康浩

	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	251億2,843万円	245億5,734万円
特別会計	127億8,023万円	124億7,160万円

### 概要

「第2次大田市総合計画（後期計画）」に掲げた主要施策をはじめ、「ごごも家庭総合支援拠点施設整備事業」「隣保館新築整備事業」などの新規事業に着手するとともに、「新庁舎整備事業」「高齢者講習施設整備事業」などの社会基盤整備に取り組んだ。

また、令和5年に発生した大森町での転落事故を受けて「公共施設緊急補修・修繕対策事業」を迅速に実施。併せて「新型コロナウイルス感染症対策事業」及び「原油価格・物価高騰対策事業」を国の地方創生臨時交付金などを活用して実施。ワクチンの無料接種をはじめ、物価高騰の影響が大きい生活者・事業所への支援事業など、現状に即した対応を適時・適切に行った。

### 歳入

**問** 法人税が減った要因は。  
**答** 大規模企業の法人税収入の減が



### 歳出

大きく影響している。海外への電子機器等の出荷額低下によるものと、法人税の中間納付と確定納付の見込み予想が減少したと思われる。

**問** 総合的な人口減少対策事業の進捗状況と今後は。  
**答** 令和5年度には、関係団体のヒアリングや市民・中高生アンケートの調査・分析を実施。また、調査検討委員会、庁内連絡会議を開催し、併せて、研修会、市民フォーラムを開催した。6年度は、市内のまちづくりセンターにて座談会を開催し、結果を報告しており、7年度の当初予算には、何らかの事業を示せるよう進めている。

**問** 宅野の不燃物処分場の埋立て状況は。  
**答** 不燃物の収集は減少傾向にあるが、火災ゴミなどは不定期に増える。処分場の埋立ては、5万m<sup>3</sup>を15年間で埋め立てる計画であるが、現状は約9年間で9千m<sup>3</sup>に留まっている。

**問** 空き家対策事業にかかる解体補助等は。  
**答** 解体工事の略式代執行などは、国庫支出金や県支出金に加え、市の一般財源からの持ち出しの財源とする事業であり、むやみにできない。また、

空き家等は、所有者の管理責任を基本とし、昨年の空家特措法の改正を受け、管理不全空き家の定義、認定基準を定めて、危険家屋などに対処していきたい。

**問** 学校再編以降の放課後児童クラブのあり方は。  
**答** 地域、学校の実情を踏まえ、児童クラブ、保護者、地域の関係者の皆様と相談しながら進めていきたい。

#### 【主な指摘事項】

- ・ 社会情勢が難しい中、適正で良好な決算であった。
- ・ 更なる財源確保に努めて頂きたい。
- ・ 人口減少対策を喫緊の課題と捉え、全庁連携し取り組んでほしい。
- ・ 職員採用は、社会人採用を含め人材確保に努めて頂きたい。
- ・ 大型店舗が出店する中、中小の小売店への支援をして頂きたい。
- ・ 観光地での駐車場料金の徴収など、収支を考え取り組んでほしい。
- ・ 観光協会は、利用者との接点を考慮した協会のあり方を検討してほしい。
- ・ 市民会館の施設整備方針は、早急に検討し、示してほしい。
- ・ 生活道路の観点から、道路維持費の確保に努めて頂きたい。
- ・ 学校でのデジタル化を通じて、学習環境の向上に努めて頂きたい。

# 令和5年度決算審査全会計認定する

## 公営企業会計決算

### ●公営企業会計決算審査特別委員会

○委員長 ○副委員長

○亀谷 優子 ○柿田 賢次  
清水 勝 石橋 秀利  
小林 太 小川 和也  
森山 幸太 和田章一郎

	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
水道事業会計	10億6,955万円	10億9,505万円	7億7,116万円	11億5,958万円
下水道事業会計	6億3,642万円	6億4,823万円	10億8,933万円	13億7,128万円
病院事業会計	51億5,148万円	60億1,478万円	3億1,082万円	4億6,827万円

### ◎水道事業会計



かめたにゆうこ  
亀谷優子 委員長

**問** このままの財政状況が続くこととなるか。

**答** 補填財源が年々減少しており、再来年以降の予算が組めない。経営戦略の見直しを行っており、水道料金の値上げなど収入を増やすことを検討している。

**問** 水道料金は県内で最も高く、これ以上市民の負担を求めるのは厳しいのでは。

**答** 一般会計から相当な繰入金をもらっていたが、物価高騰など経費が上がっているため、収入をあげることと考えなければならぬ。

**問** 三瓶浄水場の給水量で全部まかなえないか。

**答** 江の川用水の単価は約70円、三瓶は190円であり、ダム建設費が入っているため高い。その他の水源も含めて3分の1ずつで構成されている。

### 【主な指摘事項】

・ 厳しい経営状況であり、抜本的な経営改善に向けて努力すること。

### ◎下水道事業会計

**問** 公共マスの設置の実態と接続率向上の取り組みは。

**答** 令和5年度は設置が79件、接続は102件、接続率は69・67%。接続した方には工事費の2分の1（限度額3万円）の補助を実施している。

**問** 県に対し要望はしているか。

**答** 県へは昨年11月に中央要望を行った。県に対しても重点要望を出している。今年度の中央要望は県も同行してもらおうとお願している。

**問** 水道事業の滞納との関係は。

**答** 重複して滞納する人もいる。水道を優先的に納付する傾向があり、下水道の滞納が増えている。

### 【主な指摘事項】

・ 安定的な財源確保に向けて国や県に要望し、計画通りに進めること。  
・ 都市計画用途区域と下水道整備区域とのバランスが取れるよう、検討すること。

### ◎病院事業会計

**問** 経営の見通しは。

**答** 診療報酬は多少上がったが、経費が増え、実質的にかなりのマイナス。人口減少は患者の減でもあり、スリム化を考える必要がある。

**問** 地域の病院との連携は。

**答** 国は在宅医療を進めており、ケアマネジャーや訪問看護師など情報交換している。ICTを利用した在宅での遠隔診療を行うなど、間に入る人を介して連携に取り組んでいる。

**問** 看護師の人員確保は。

**答** 定数は満たされているものの、夜勤勤務に入る看護師が不足しているため、ローテーションが組みにくい状況である。全国的にも同じ傾向である。

### 【主な指摘事項】

・ 厳しい経営状況だが、中核病院であるため工夫をしながら経営すること。  
・ 一般財源の支援が必要。  
・ よりよい職場環境を作るため、相談しやすい体制や雰囲気を作ること。

# 令和5年度一般会計及び特別会計決算認定討論～要旨

## 一定の成果を評価

令和5年度決算総額は、歳入379億865万7千円、歳出370億2,893万6千円、差し引き8億7,972万1千円の黒字決算となっており、基金の取り崩し等もあったが一般会計・特別会計とも、昨年同様、安定した黒字決算となったことは評価する。

### ①事業の実施

大田自動車学校閉校以降、待ち望んでいた高齢者講習施設の新規整備事業や少子化問題等解決の一助となる不妊・不育症治療バックアップ事業等、現状に合わせた事業が効果的に実施された。

### ②産業振興

サテライトオフィス等開設支援事業により大森町に専用オフィス3部屋、オープンスペース2部屋を整備、既に専用オフィスは満室になるなど産業と地域の活性化にも積極的に取り組み、各所で様々な成果があり評価する。

しかし、長引く戦争や円安の影響により、生活に欠かせない物品の高騰が進み、市民生活は決して楽ではない。

今後、大田市では、大型公共事業が数多く計画されており、市民の中には市財政や将来の生活に不安を持つ方が数多くいらっしゃることも事実。大型公共事業の影響により市民サービスへの予算削減等のない財政運営に今後も努めていただきたい。



賛  
成



反  
対

## 市民の暮らしと命を守るための責任を全うすること

公的医療、福祉サービスに対する強力な支援、さらに地域の産業を守るための施策の充実、そして地域内で経済が循環するような産業政策に切り替えて行くことが求められている。

### ①社会保障

民生費、衛生費などの社会保障費予算に力を注ぐべき。介護保険料は開始当初の2倍の基準保険料となり、国保料は高すぎて家計を圧迫している。

### ②大田市駅周辺土地区画整理事業

人口減少が続く中、多額の事業を行う必要があるのか。大型再開発よりも防災・減災対策こそ強化するべき。

### ③産業振興

誘致企業頼みの産業振興ではなく、地域に根を張って頑張る企業や地場産業の育成に重点を置き、内発型、循環型の地域振興策を求める。

### ④農業

価格保証と所得補償を行い、持続可能な農業経営の実現を。

### ⑤マイナンバー制度

マイナンバーの利便性が強調されるが、個人情報情報を漏えいさせない完璧なシステムはない。

### ⑥公共施設再編事業

サンレディー大田の廃止について、廃止条例は市民との話し合いの続行中に提出され、市民は納得していない。

### ⑦学校図書館司書

学校図書館司書の専任配置を求める。

# ◇ 9月定例会提出議案等賛否一覧表

議員名等 議案名	議決結果	賛成	反対等	小川和也	伊藤康浩	柿田賢次	清水好	宮脇康郎	和田章一郎	亀谷優子	根宜和之	森山幸太	胡摩田弘孝	石田洋治	松村信之	小林太	月森和弘	塩谷裕志	石橋秀利	清水勝	河村賢治	
<b>■市長提出議案</b>																						
議案第290号 令和5年度大田市一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定について	認定	14:2		○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第291号 令和5年度大田市水道事業会計決算認定について	認定	14:2		○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第292号 令和5年度大田市下水道事業会計決算認定について	認定	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第293号 令和5年度大田市病院事業会計資本剰余金の処分及び決算認定について	可決認定	14:2		○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第294号 令和6年度大田市一般会計補正予算(第2号)	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第295号 令和6年度大田市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第296号 令和6年度大田市国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第1号)	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第297号 令和6年度大田市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第298号 令和6年度大田市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第299号 令和6年度大田市病院事業会計補正予算(第1号)	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第300号 大田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第301号 大田市小規模集会所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第302号 大田市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第303号 大田市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第304号 大田市税条例の一部を改正する条例制定について	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第305号 大田市都市計画税条例の一部を改正する条例制定について	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第306号 大田市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例制定について	可決	14:2		○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第307号 大田市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例制定について	可決	14:2		○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第308号 大田市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	可決	14:2		○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第309号 大田市三瓶山周辺観光施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	14:2		○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第310号 大田市手数料条例の一部を改正する条例制定について	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第311号 島根県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	可決	14:2		○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第314号 財産の取得について(追認)	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第315号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第316号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第317号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	異議なし	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
<b>■議員提出議案</b>																						
議案第312号 特別委員会の設置について	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
議案第313号 特別委員会の設置について	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
意第8号 再審法(刑事訴訟法の再審規定)改正の促進を求める意見書の提出について	可決	16:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
<b>■請願・陳情</b>																						
請願第5号 再審法(刑事訴訟法の再審規定)改正の促進を求める意見書提出についての請願書	採択	13:3		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	一
請願第6号 訪問介護の基本報酬引き下げ撤回等と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める意見書提出についての請願	不採択	5:11		●	●	○	●	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	欠	一
請願第7号 「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書」の提出を求める請願	継続審査			議会閉会中の継続審査(総務教育委員会付託)																		

※定数18名、うち議長(河村賢治)は採決に加わりません  
 ※○は賛成、●は反対等(反対、継続審査、態度保留等々) ※「欠」は欠席

# いっぱん質問

市政に対する一般質問は、9月5日、6日に行われ、9人の議員が執行部の考えをいただきました。

質問と答弁の要旨は次のとおりです。掲載する質問事項は1人1議題とし、その他の質問項目があった場合は、質問項目のみを掲載しています。(内容は、ホームページ(<https://www.city.oda.lg.jp/>)、QRコードで閲覧できます。)



放水体験



取材体験



重機試乗体験



測量体験

▲おおだ未来お仕事フェスタ (10月5日 こいせ仁摩)

**答弁** 有害鳥獣被害に対し、農地周辺の環境整備の推進、防護柵の設置補助、被害対策実施隊員によ

る。有害鳥獣被害にに対し、農地周辺の環境整備の推進、防護柵の設置補助、被害対策実施隊員による。有害鳥獣被害にに対し、農地周辺の環境整備の推進、防護柵の設置補助、被害対策実施隊員による。

**質問** 昨今、農業者や地域で苦慮されているのは鳥獣被害対策で、特にサル対策を望む声が大きく、被害を受けられた方々は生産意欲の減退や精神的なストレスを感じている。

また、最近ではシカの被害やクマの目撃情報が増えており、人的な被害も懸念される。

鳥獣被害の要因は農地の荒廃が進み、里山が守れなくなり鳥獣生育区域と人間の生活区域の区別がなくなっていることが原因だと言われているが、有害鳥獣被害対策(特にサル対策)について伺う。

## 有害鳥獣被害対策は (特にサル対策)

狩猟免許取得や捕獲猟具購入支援の  
補正予算を計上



質問動画

こまだひろたか  
胡摩田弘孝 議員



る有害鳥獣の捕獲を行っているが、今年度、新たにドローンによる生息調査を開始し、今後より効果的な防除対策を構築したい。

急増するサル被害には、人的被害の予防、農業被害の軽減のため、今議会に補正予算として狩猟免許の資格取得支援をはじめ捕獲猟具(くくりワナ)購入支援、捕獲奨励金経費等を計上している。鳥根県にはサル被害への対策に財政支援の要望をしているが、関係自治体と連携し、市長会を通じ国へも要望していきたい。



**質問** 憲法に定められている通り、公務員は住民の命と暮らしを守る「全体の奉仕者」である。その役割を果たすためにも、時間外労働や過重労働を是正し、労働環境の改善が必要である。新たな感染症、頻発する災害、異常気象などの影響もあり、近年新たな情勢や課題が山積しているなかで、適正な職員配置については再検証を行い、正規職員の増員をすべきと考えるが、その所見を伺う。

**答弁** 当市では、近年、正規職員に不足が続いており、職員の確保に取り組んでいる。一方で、多様化する行政ニーズや頻発する災害対応など、職員に求められる役割は専門化、多様化しており、これらの喫緊の課題や新

## 適正な職員配置の再検証を

働きやすい職場環境の整備に取り組む



質問動画

かめたに 亀谷 優子 議員



たな行政ニーズに迅速かつ的確に対応するためには、より柔軟で効率的な組織づくりが必要である。

また、職員のワーク・ライフ・バランスの充実や働きやすい職場環境の整備は、職員の確保、定着に寄与する。特に長時間労働の是正は重要な課題の一つであり、時間外勤務の抑制に取り組んでいる。



・ 亀谷議員その他の質問項目  
・ 熱中症対策について

## 夏休み中の児童クラブでの昼食提供の検討を

国の財政支援がなければ、実施は困難



質問動画

ねぎ 根宜 和之 議員



**質問** 子ども家庭庁の調査によると、夏休み中に昼食を提供している児童クラブは、全国で2990ヶ所あり、自治体による支援例もある。保護者から「衛生面」や「お弁当準備の負担」などの声を聞いており、大田市でも夏休み中の昼食提供支援を積極的に検討してはどうか。

**答弁** ①児童クラブでの昼食提供状況を伺う。  
②大田市として昼食提供への支援ができないか伺う。

①市内15か所中4か所の児童クラブにおいて、昼食を提供している。事業所による昼食の手配により提供を行っている児童クラブが1か所、事業所内部での調理にて提供を

行っている児童クラブが3か所あり、いずれも7割から8割の児童が利用している。

②人口減少問題や少子化対策などの視点で考えれば、昼食提供は実施することが望ましいと理解している。実現に向けては、国において財源確保した上で制度が構築されないと、自治体で恒常的に実施していくのは難しい、検討しなれない課題が多いと考えている。



▲児童クラブでの昼食提供の様子

・ 根宜議員その他の質問項目  
・ 学校再編にともなう児童クラブの今後のあり方と方向性について

## 久手駅舎の 解体後の方針は

市の考えを理解していただける  
よう努める



質問動画

わだしゅういちろう  
和田章一郎 議員



いるが、久手駅集会所のトイレについては地域での維持管理が困難であるとの回答から関係団体を承のもと市としては設置しないこととした。

なお、地域からの要望については引き続き市の考えを理解していただけるよう努めるとともに関係企業に伝えたいと考えている。

**質問** 公共施設適正化計画の実  
施方針と違い、地元久手町  
民に対する説明があまりにも不十  
分であった。今後は「久手駅を守る  
会」との丁寧な話し合いを進め、地元  
町民の願いをできるだけかなえる  
方向で努力してもらいたい。  
駅舎トイレについては、久手町は  
固定資産税に都市計画税が上乗せ  
されている地区でもあり、本来は都  
市機能の一つである公衆トイレと  
して考えてしかるべきである。

**答弁** 駅舎集会所施設については、各  
駅舎運営協議会と適宜協議を  
実施、状況を確認しながら方針を決定  
している。



▲久手駅

和田議員その他の質問項目  
・サル被害対策について

## 子ども・若者の声を 施策に

幅広く意見を出せる手法を  
模索し、環境を整えたい



質問動画

いしだ ようじ  
石田 洋治 議員



や計画策定について協議を行って  
いる。今後さらに子どもの権利につ  
て、学ぶ機会をつくる取り組みを積極  
的に推進する。

②計画策定や具体的な施策を検討す  
る際には、子どもたちの声をま  
ちづくりに反映する取り組みが重要である  
と考えており、現段階においては、まず  
子どもたちの声を聴くことからス  
タートした。今後は幅広く意見を出せる  
手法を模索し、環境を整えたいと考  
えている。

**質問** 「子ども基本法」では、子  
ども・若者を権利の主体と  
位置付け、意見表明の機会確保など  
を明記した。  
「子どもの権利条約」で掲げられて  
いる「生きる権利」「育つ権利」「守ら  
れる権利」「参加する権利」の4つの  
権利を柱とし、子ども・若者の声  
施策に反映すべきと考えるが所見  
を伺う。

**答弁** ①大田市子ども計画の作成を  
機に子ども関係課で連携会議  
を定期的に開催し、子どもの意見聴取  
について。



▶子ども基本法パンフレット(子ども家庭庁)

## ふるさと納税の現状は

魅力ある返礼品開発に  
積極的に取り組む



質問動画

いとう やすひろ  
伊藤 康浩 議員



令和6年度は前年同時期と比べ、寄附金総額66%、寄附件数55.6%と、共に減少している状況。  
② 財源確保の一つとして有効と考えている。他市の取り組みを参考に、今後検討していく。  
③ 当市では定住促進など、9つの区分で構成。今後、他市の事例も参考に、分かりやすい仕組みに取り組んでいく。

**質問** 大田市のふるさと納税の状況について次の3点について問う。  
① 令和5年度の納税額、納税件数、県内の状況及び6年度の状況。  
② 公共性の高いプロジェクトに直接支援できるガバメントクラウドファンディングへの取組について。  
③ ふるさと納税を市民の主催事業に直接支援できる仕組み作りについて。

**回答** ① 寄附金総額は2億379万2千円の9千605件。

県内では、松江市3億8千万円、浜田市11億1千万円、出雲市15億7千万円、益田市2億6百万円、安来市5億3千万円、江津市4億3千万円、雲南市3億8千万円。



## LED防犯灯への補助の復活を

水銀灯の製造が禁止、市民へ周知を図る  
補助制度の復活は、財源確保を含め検討したい



質問動画

みやわき やすろう  
宮脇 康郎 議員



新設補助の案内をしており、それに併せ周知を図り、広報おだへ掲載するなど、広く市民の皆様にもお知らせする。  
② 令和3年度から、補助対象外としていたが、昨年度は特定の財源が確保できたため、自治会防犯灯LED化支援事業を実施した。今年度は、再び新設のみを補助対象としているが、蛍光灯の製造と輸入が令和9年12月31日をもって廃止されることが決定したため、再度、LED切替えの補助について検討する必要があると認識している。

### 質問

自治会防犯灯について、劣化や破損による取り替え補助が、令和3年〜4年、6年と除外された。昨年の水俵条約で、水銀を使用する蛍光灯の製造が令和10年以降禁止となり、防犯灯もLEDにせざるをえない。  
① 蛍光灯が製造禁止になること市内自治会への周知。  
② 長年行われていた蛍光灯の劣化や破損への補助を復活すべきと考えるが、その所信を伺う。

### 回答

① 昨年度実施した、自治会防犯灯LED化支援事業では、84件の申請があり、316灯を蛍光灯からLED機器へ更新した。水銀使用の蛍光灯の製造禁止については、毎年、各自治会長の皆様へ、防犯灯のLED



宮脇議員その他の質問項目  
・ 有害鳥獣被害、とりわけ猿被害への対策について

## 高齢者講習施設 開校に向けて

運営は県交通安全協会が  
行う



質問動画

かきだ けんじ 議員  
柿田 賢次



者は、午前6人、午後6人の12人。  
9月19日発行の広報おおだに掲載のほかに、銀山テレビ、音声告知放送、市ホームページを通じて市民への周知をしていく。案内看板は、国道9号線から交通安全教育センターまでの経路に、4か所、5基を設置する。

**質問** 大田自動車学校が閉校して5年、高齢者の運転免許講習に市外への講習が余儀なくされてきたが、この度、鳥井の大田運動公園の一角に高齢者講習用施設「大田交通安全教育センター」が完成した。予定通り10月1日の開校に向け準備が進められているが、今後の日程、運営方法など、どのようになっているのか伺う。

### 答弁

大田交通安全教育センターは、本市と島根県交通安全協会が賃貸借契約を交わし、協会が独自に運営するものである。講師が2名常駐し、座学による講義、適性検査及びコースでの走行指導をし、75歳以上の認知機能検査も実施できる。受付は9月25日からで、1日当たりの最大受講



▲大田交通安全教育センター

柿田議員その他の質問項目  
・携帯電話通信エリア

## 多目的室内温水 プールの整備

学校プールの検討と合わせ、  
総合的に判断する



質問動画

しみず このみ 議員  
清水 好



る。  
検討状況については、大田市の財政状況や大規模建設事業を予定している中で、財政面に限らず、水泳の必要性やプールが持つ機能など様々な角度からの視点を整理し、学校プールの検討とあわせ、総合的に判断してい

**質問** 8月11日に石見銀山水泳連盟による大田ふれあい水泳大会が開催された。当日、天気にも恵まれ選手と家族を合わせて140人が集まった。  
大田市の周りの各市町には室内温水プールがあるが、大田市にはない。第2次大田市総合計画に「学校再編成計画など踏まえ、多目的室内温水プールの整備について検討」とあるが、どのような検討状況か。

### 答弁

多目的室内温水プールについては、競技力向上のためだけでなく、学校の水泳の授業や健康増進、高齢者の介護予防など、多様なニーズに応えられる施設であると捉えており、第2次大田市総合計画にも、整備の検討について掲げたところであ



▲大田ふれあい水泳大会の様子

# 常任委員会報告

## 付託案件の主な審査内容

◎委員長 ○副委員長

### 総務教育委員会

(政策企画部・総務部・消防部・出納室・教育委員会・他の委員会に属さない事項)

◎胡摩田弘孝 ○伊藤 康浩

#### 五十猛・静岡・鳥井小学校統合事業(教育委員会総務課)

3校の統合に伴い、生徒数が増大するため、教室の改装、バス回転場の整備を行う

**意見** 石見交通の利用など総合的な検討を行い、経費面や利便性の確保に努めてほしい。

**答** 統合すれば59名から141名に生徒数が増加するため、関係機関や石見交通とも相談し判断したい。

・一般会計補正予算、その他議案7件についていずれも原案どおり可決されました。



### 民生委員会

(健康福祉部・環境生活部・市立病院)

◎森山 幸太 ○月森 和弘

#### 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業(地域福祉課)

支給対象世帯数が増加したため増額補正

**問** 見込みと乖離した要因は

**答** 国の推計値を参考にしたが、高齢者の割合は示せず、結果的に乖離が生じた。

#### 放課後児童健全育成事業(子ども保育課)

国要綱改正及び利用児童数の増加に伴い、補助交付金を増額補正

**意見** 浸水区域について、雨量や川の増水状況等を判断して、早期な対応が必要。

**答** 利用施設の避難計画マニュアルを徹底していくよう周知する。

・一般会計補正予算、その他議案9件についていずれも原案どおり可決されました。



### 産業建設委員会

(産業振興部・建設部・上下水道部・農業委員会)

◎根宜 和之 ○塩谷 裕志

#### 新規積立金(観光振興課)

指定管理者国民宿舎さんべ荘からの納付金について、増額分を基金に積み立てるもの

**意見** 納付金は固定額であり、一定期間で回収が見込まれることが前提であった。金額について協議してほしい。

**答** 新型コロナウイルスの影響により売り上げが激減したため、議会側の理解を得ながら、柔軟な対応をしてきた。今後の状況を見極めながら、適正な納付金額について協議したい。

#### 有害鳥獣被害事業(農林水産課)

急増するサル被害に対し、地域住民の狩猟免許取得経費等を支援

**問** どれくらいの効果が見込めるか。

**答** くくりワナでの捕獲頭数が多く、通り道に設置することで、農作物に被害する個体のみ捕獲できる。

**意見** 継続的に防除と捕獲の取り組みを並行して行うと共に、その成果と地域の実情を踏まえた一歩先の取り組みや対策を早期に検討していただきたい。

・一般会計補正予算、その他議案2件についていずれも原案どおり可決されました。



## 新庁舎建設調査検討 特別委員長中間報告

「4月19日、6月18日、  
8月6日、9月9日開催」

委員長 石田 洋治

### 財政状況

**問** 今後、計画されている子育て総合支援拠点施設整備等を含め、大田市の財政状況はどうか。

**答** 子育て拠点施設整備、大田小学校改修は、過疎対策事業債の充当を考えている。一方、市役所新庁舎建設の元金償還が本格化してくる頃には、さんべ荘改修、第2期ケーブルテレビの光化等の事業の起債が令和14年から16年には連続して償還を終える。今後はそのあたりをにらみながら、償還の平準化を図っていく。

**問** 概算事業費が81億円ということであるが、これを厳守するのか、90億円でもやるのか。

**答** 81億円という数字については、現段階で想定する金額である。今後、基本設計、実施設計を進める中、どのくらいになるのかは、現時点では明言できない。

### 事業推進方針(案)

**問** 新庁舎整備検討市民会議の具体

的な役割とは。

**答** 市民会議は、各方面から15人程度、公募も含め組織しようと考えている。庁内で出た意見を市民目線で見ていただき、本部会議に挙げるものである。

### 新庁舎整備基本設計に係る議会関係検討事項

**問** 人口規模、職員数を同規模の自治体と比較検討し、コスト削減という観点で進めてほしい。

**答** コスト削減については、事業者にも指示していきたい。職員数については、人口減少に伴い大きく削減できるとは予想できない。ペーパーレスにより書庫のスペースの削減や会議室の共有、また、他自治体では在宅勤務による自席の削減に取り組むところもあるので、そのあたりを検討し基本設計に反映していく。

### 議員から出た意見

・現在の議員数は18名であり、現庁舎建設時と新庁舎を単純に比較しても構造、面積、議会関係は減っていくと思う。

・委員会室について3つ必要か、全員協議会室も真ん中の空間が開いているが、このような構造だと面積も広くなり、建設コストもかかる。うまく工夫して面積等を削減するように考えていくことが重要と考えてる。

## 議会活性化検討 特別委員長中間報告

「6月21日、7月22日、  
8月23日開催」

委員長 小林 太

### 開かれた議会

#### 情報発信に関する意見

・一般質問のYouTube配信がスタートしているが、更に様々な媒体を活用し、議会の情報を市民に伝える。具体的にはぎんざんテレビの告知放送やSNSを活用して議会情報を発信する。

・ことも議会や以前大田高校と開催した出前授業のような取り組みを行う。

#### 持続可能な議会

#### 常任委員会の構成に関する意見

・6名の委員数で委員長を除く5名の内、1名欠席が出た場合に深い議論が担保出来ない。

・将来的な議員定数の減も想定される事など、3委員会から2委員会にしたらどうか。

・委員数のみの観点で委員会の数を減らす事はいかがか。

・議員の委員会兼務も検討する。

#### 厚生年金加入に関する意見

・厚生年金加入は、なり手不足解消の一助となるのではないか。

・会社員は厚生年金に加入しているが、議員になれば国民年金に変わらなくてはならない事はいかがか。

#### リモート会議の導入

・各種委員会に様々な理由で会議に出席できない場合、また災害等の緊急時への対応など考慮し、リモート会議を検討するべき。

・Zoomアプリを使い試行する。

#### 政務活動費に関する意見

・現在、年間12万円であるが、もう少し増額する必要があるのではないか。

・議員により各項目の按分率などが違うため、一定のルール化が必要ではないか。

#### 各団体との意見交換に関する意見

・市内の女性団体を含む各種団体、具体的にはPTAや青年団体との意見交換をしてはどうか。

・高校の出前講座や就職ガイダンスへの参加も検討してはどうか。

YouTubeみてね



## 行財政改革

### 特別委員長中間報告

「6月18日、7月17日、  
8月26日、27日開催」

委員長 松村 信之

行財政改革推進大綱実施計画に係る令和5年度の取り組み状況

**問** 指定管理は、直営と指定管理で比較すると、いくら経費削減となっているのか。

**答** 指定管理は、民間のノウハウを生かすために必要だと思っている。

指定管理の効果額を出すのは大変難しく、直営にした場合の金額は、様々な議論が必要。

**問** 使用料の見直しについて、貸館の金額は上がったが、1時間200円程度。もう少し引き上げてもいいのでは。

**答** 原価算定方式により算定して見直しを行った。他市と比べると安い使用料もあるが、改定額の上限を設けて行っている。これから3年毎の見直しの中で調整を図っていきたい。

**問** 職員数の現状は。

**答** 職員数は毎年減少している。年度中途の退職もあり、業務量の増加

もある。その状況では、時間外が大きく、削減はできていない。令和7年度に向けては、事務の効率化も含め削減していきたい。各課に事業の見直しをお願いしている。

**問** ふるさと寄附の推進、企業版ふるさと納税の活用では、返礼品の開発はやっているのか。

**答** 返礼事業者は現在約60社。商品数をもっと増そうと思っている。現在は、体験型を求められている傾向があり、金融機関や商工会議所とも今後、連携していく。

**報告** 空き校舎の活用にかかる視察

### 旧池田小学校

地域団体によりイベント（文化祭や地域活動の場「池田チャレンジマーケット」として利用されている。

年間の維持管理費は令和5年度で、127万9千円。消防保守点検、浄化槽維持管理

費等の経費がかかっている。空き部屋

等は、地元や関係機関と今後の活用につ

いて協議を進めていきたい。



▲旧池田小学校

## 写真で見る議会日誌

9/24 大田交通安全教育センター竣工式



9/29 山陰自動車道建設促進島根県民総決起大会2024（議長ほか）



8/22 島根県市町村議会広報研修会（松江市）



8/1 島根県市議会議長会議員研修会（出雲市）



研修会に参加しました

## 市議会議員の訃報

清水勝議員が去る9月12日にご逝去されました。

故清水勝議員は、昭和61年に旧大田市議会に初当選され、長きに渡り地方自治の進展に貢献され、大田市の発展にご尽力されました。

生前のご功績を讃えるとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。



故・清水勝議員

## 議会を傍聴してみませんか

次の定例会の予定は**12月**です。

◇市政に関する状況や方針、地域の課題なども取り上げられる一般質問の傍聴がおススメです。地域や、職場のグループでの勉強会、授業の一環での見学もお待ちしています。お気軽に議会事務局までお問い合わせください。傍聴席の定員は64席です。団体での傍聴は事前にご連絡をお願いします。

お問い合わせ先:大田市議会事務局  
(TEL:0854-83-8137)

## おでかけトーク 開催します

大田市議会ではグループに分かれて意見交換する「おでかけトーク」を開催します。

皆さんのお申込みをお待ちしております。

テーマ

## これからの まちづくり

各会場25名程度

志学会場

志学まちづくりセンター  
11/10(日) 10:00~11:30

大代会場

大代まちづくりセンター  
11/10(日) 13:30~15:00

馬路会場

馬路まちづくりセンター  
11/17(日) 10:00~11:30

申し込み・問い合わせ

大田市議会事務局

☎0854-83-8137

※申込メ切

11/1(金) 志学・大代会場

11/8(金) 馬路会場



委員長 小川和也  
副委員長 胡摩田弘孝  
委員 石田洋治  
委員 宮田康郎  
委員 清水好次  
委員 柿田賢次  
委員 伊藤康浩

広報広聴委員

(柿田 賢次)

大田運動公園の一角に高齢者講習施設が完成し10月開校に向け、9月25日竣工式が行われた。大田市も公共交通のみでは、移動も難しい地域であり、少しでも長く運転したいと思う高齢者も多い。身近に講習施設ができたことは、高齢者ドライバーにとっては、大変喜ばしいことであり、引き続き安全運転を心がけていただきたい。

今夏は、全国的猛暑により、大田市も8月の平均最高気温は29度、1898年の統計以降日本の平均気温偏差は過去最高を記録した。更に今年にはラニーニャ現象により秋にかけても平年より気温が高い状態が続くと予想されています。皆さまご自愛ください。

編集後記